ホタルのふるさと
横浜瀬上沢

認定特定非営利活動法人
ホタルのふるさと瀬上沢基金
会報　No.20
2023.6.1
〒234-0054　横浜市港南区港南台9-30-31
Tel090-6191-1861/ Fax 045-832-9167
E-mail　segamikikin@gmail.com
ホームページ　http://www.segamikikin.org/
県認証番号：N協第1083号
法人登録番号：0200-05-006727

今、ひとまず、瀬上沢の森は守られている

理事長　角田東一

2023年2月28日、東急建設が開発事業の廃止届を提出し、上郷開発中止が決定しました。開発計画は、2006年に再浮上以来修正計画が都計審で承認され市が都市計画決定しましたが、工事協議段階で事業断念となりました。

中止された開発予定地

事業廃止看板

上郷開発計画跡地が、森として残る保証はありません。私たちの目標であった、美しい里山や田んぼの復活、子どもたちがのびのびと遊べる自然環境、生物多様性の涵養、歴史文化遺産を学べる散策路など、夢の実現へ向かって行きましょう。

この森を残そう

2007年以来、瀬上沢保全署名12万筆を市長へ提出、環境アセス傍聴、説明会意見陳述、パブリックコメント意見書提出、都市計画評議会傍聴、都市計画審議会傍聴、公聴会意見陳述、住民投票署名4万筆収集、77通の陳情書、各種イベント開催や参加、等を行ってきました。詳細はsegamikikin.orgをご覧ください。

熱海土石流に関する情報

水野　光彦

　東急建設の瀬上沢開発廃止に影響していると思われる熱海土石流に関する情報を提供します。
東急建設は「横浜市との協議に於いて熱海土砂災害事例をクリアすることが難しいので、開発事業を廃止すると決定した」と廃止の理由としているとのことです。
しかし、この危険な埋立を「持続可能なまちづくりだ」「利便性が提供される」「魅力がある」「港南台駅から2km内にある」「港南台駅周辺と郊外を結ぶ交通の結節点」であるなどの笛や太鼓により促進させようとしてきた横浜市のおかしさは追及されるべきである。
廃止決定に至る要件の一つとして考えられる実際の土石流の映像（これは付近の住民の方が撮影したもの）を下記のサイトよりご覧ください。
https://www.youtube.com/watch?v=3VoJu2y27CA&list=RDCMUCRc2K6QQwGHmn-ZkblEjUAg

　令和２年５月 22 日に当基金が指摘した西の森の場合、防土堤となっている舞岡上郷線の崩壊後の勾配は熱海ほど急峻ではないが、蓄積されている土砂量は、これから新たに盛土しようとしている土砂量が26万m^3、産廃盛土が4万m^3の合計30万m^3であり、静岡県が公表している熱海土石流災害の盛土量5万m^3の6倍です。
映像のように悲惨な状況が出現することが予測されます。これらの災害予測を考慮して瀬上沢の埋め立て計画の廃止を決定した東急建設殿の決断は正当なものと評価されます。
http://www.segamikikin.org/common/pdf/mayor_q20200522.pdf

（参考）　「盛土規正法」について
2021年7月3日に起こった熱海伊豆山地区の大規模土石流は、死者28名、倒壊131の災害を引き起こした。この原因は逢初川の源頭部に建設された太陽電池施設の盛土が豪雨により崩壊し、太陽電池連絡通路を経て逢初川に沿って流下したことによる。その災害を踏まえて2022年3月1日に「盛土規正法」が閣議決定された。これ以前には盛土の規制は各自治体によりバラバラであったようです。2022年3月1日に決定された法律では罰則の強化がうたわれ、現行では個人・法人のいずれも「1年以下の懲役または50万円以下の罰金」であったのが、個人では3年以下の懲役または1千万円以下の罰金」に、法人で罰金3億円以下とするとなっています。（施行は2023年５月）

熱海・土砂崩れの瞬間映像 - YouTube
www.youtube.com

https://www.youtube.com/watch?v=3VoJu2y27CA&list=RDCMUCRc2K6QQwGHmn-ZkblEjUAg

http://www.segamikikin.org/common/pdf/mayor_q20200522.pdf

こんな瀬上がいいね!

みなさまの思いをお寄せください → segamikikin@gmail.com

美しい里山や田んぼ(写真：多摩市の絶景)

子どもたちがのびのびと遊べる自然環境

生物多様性の涵養

環境省は、「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を「自然共生サイト、OECM」として、認定する区域を募集しています。

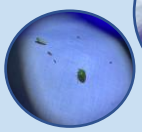
ご報告

クリーンアップ実施しました
3/12、4/9、5/15

5/21（日）“鎌んどいちば”
鎌倉由比ガ浜にて　久しぶりに開催され
知る場に出展しました

ホタルのふるさと瀬上沢基金総会
6/24（土）13時～
港南台地域ケアプラザ多目的室にて開催
第2部記念講演：吉永明弘法政大学教授（環境倫理と最近の話題）

お知らせ



夜間昆虫調査
『サイレントアース昆虫たちの沈黙の春』（本の題名から）
この春　昆虫たちが異常に少ない！気が付きましたか？
私たちは毎年春～夏にかけて瀬上沢の昆虫調査を10年以上続けてきました。
この2,3年灯火に集まってくる昆虫の数や種類が非常に少なくなっています。
激減しているのは深田谷戸だけなのか、それとも？・・・
そこで調査個所を変えて約月2回行い、本当に昆虫は減っているかを調査することにしました。

日程は瀬上沢基金HP　　でお知らせします。

昆虫展　今年も昆虫展を開催します。
日時：7/26～8/1
場所：港南台ケアプラザ1F
講演：7/30（日）13時～
講師：久保浩一氏（円海山域自然調査会）

秋には**ガイドツアー**も
企画中

会員157名　寄付者15,673名　寄付額1,154万円　　令和5年5月1日現在

編集後記
長年の活動の成果ともいえる上郷開発事業の廃止という結果ですが、ようやく次の段階に進めるのか正念場を迎えた感があります。
目標を見失うことのないように、上郷開発計画の跡地利用について、今後も活動は続けてまいります。これからもご支援・ご協力をお願いいたします。（MF）